



〈施工手順〉

- | | |
|------------|--|
| 1 仕切板の加工取付 | 開口部の大きさ、ケーブルの形状に合わせ、タイカライトを加工し、タイカライトプラスト-Aをはさみ、アンカーボルト等にて取り付ける。 |
| 2 耐熱シール材充填 | 仕切板のケーブルまわりにタイカライトプラスト-Aを充填する。 |
| 3 ロックウール充填 | 隙間のないよう十分に充填する。 |
| 4 仕切板の加工取付 | もう一方の仕切板も開口部、ケーブルの形状に合わせ、加工し、タイカライトプラスト-Aをはさみ取り付ける。 |
| 5 耐熱シール材充填 | ケーブルまわりにタイカライトプラスト-Aを充填する。 |

〈基準値〉

- ・タイカライトの厚みは、25mm以上とする。
- ・ロックウールの充填密度は、 $150\text{kg}/\text{m}^3$ 以上とする。
- ・開口面積は、 0.6m^2 以下とする。
- ・アンカーボルトはM6以上JIS規格品とする。
- ・タイカライトプラスト-Aの盛り付けは、幅30mm高さ50mmのテーパ状とする。
- ・CVT-325 mm^2 のケーブルには、さらに、100mm、タイカライトプラスト-A(厚み5mm)を巻きつける。